

神栖市地域クラブ活動移行推進計画（案）に関するパブリックコメント  
主な意見と市の考え方

1 意見募集期間 令和5年7月1日（土曜日）～8月1日（火曜日）

2 意見提出者数及び意見等件数

提出者数 3名

意見等件数 7件

3 意見の内容と市の考え方

No.	意見の内容	市の考え方
1	この地域クラブ活動は運動部のみの改革なのでしょうか。	地域クラブ活動では、スポーツのみの活動ではなく、文化芸術活動に親しむことができる機会の確保や環境も一体的に整備してまいります。現在、市内各中学校で休日に行われている活動の移行を優先的に整備することを計画しておりますが、児童生徒や指導者等のニーズに合わせて活動を広げてまいります。
2	放課後にクラブ活動のために場所を移動したりするのは負担が大きいと思います。部活動顧問を外部委託し、学校に呼ぶことはできないのでしょうか。	南北に細長い神栖市の地形からも活動場所や交通手段には課題が見られます。課題を少しでも解決し、充実したスポーツ・文化芸術活動が行えるよう、神栖市ならではの、持続可能な地域クラブ活動のシステム作りを計画してまいります。
3	まずは、生徒や教員、指導者のアンケートをとっていただき、意見を取り入れてほしいです。（同様2件）	今後、地域クラブ活動移行を進める上で、児童・生徒、保護者、指導者等への定期的なアンケートを行う予定となっております。
4	吹奏楽部については共通練習場所や生徒送迎等のインフラ整備が必須だと思います。市及び教育委員会による公民館、アリーナなど練習場所となる機関への働きかけをお願いしたいです。	吹奏楽部につきましては、楽器の保持、運搬を含めて課題として捉えております。今後、活動場所の選定を含め、検討してまいります。
5	働き方改革だけでなく、先生方のモチベーション、先生方の活用を考えるべきだと思います。	教職員へのアンケートと共に、教員の兼職兼業制度についても整理してまいります。
6	財源の負担増では問題が増加すると思います。補助金ありきではなく、現行の部活動や少年団の延長で考えるべきだと思います。	スポーツ協会やスポーツ少年団、企業とも連携を図り、受益者負担をできる限り低廉なものとするとともに、地域で自走化できる資金循環の仕組みづくりを検討してまいります。